

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市地域づくりサポートセンター
(2) 指定管理者	所在地 岡山県岡山市北区表町1丁目4-64 名称 特定非営利活動法人みんなの集落研究所 代表者 代表執行役 石原 達也
(3) 公の施設の所管部署	地域振興部地域づくり推進室
(4) 指定期間	平成 30年10月1日 ~ 令和 3年3月31日
(5) 評価対象期間	平成 30年10月1日 ~ 平成 31年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	440人(前年度 人)
(2) 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・当該施設運営管理(普及広報、利用促進) ・地域づくり活動及び市民活動の支援に関する業務 (相談対応、情報収集・発信、関係機関とのネットワーク構築)

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 2,060千円(前年度 千円) 指定管理料 2,000千円 自主事業収入 60千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 2,060千円(前年度 千円) 主な支出 施設管理費(含人件費) 1,760千円 共益費 260千円 事業経費 40千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	<p>2018年10月からオープンし、来所者延べ人数440名、相談件数47件でした。センターを運営している中で、随時利用者から意見・要望をヒアリングしています。「センターの使い方がわからない」「何を相談に乗ってくれるのかわからない」「開館時間がわからない」というような多数の声を受け、ホームページの開設、フェイスブック、インスタグラムといったウェブサイトから情報を発信しはじめ、ホームページのユーザー延べ人数は680人に達しました。現在もユーザー数は増加傾向にあります。</p> <p>当センターに寄せられた相談で「地域でアンケート調査を実施したが、その結果の活かし方」については、地域資源を大いに活かせる取り組みの紹介、田舎へ若い方が寄ってくるようなプログラム構成をご提案させていただきました。「田んぼの活用方法」についてのご相談には、津山市内の地域で開催されている田舎体験のご紹介をさせていただきました。</p>
(2) 指定管理者の自己評価	<p>利用者拡大を目指して、ウェブサイトやいきいき新聞の発行等の情報発信に力を入れて運営しました。また、月1回関係部署20か所を回る「市役所めぐり」を実施し、行政のお困り事をヒアリングし、庁内横断的なマッチング、担当課と地域や人や活動のマッチングで課題解決の糸口となるようなサポートを実施しました。一例ですが、財産活用課のヒアリングでは幼稚園廃園後の活用方法をご提案させていただきました。</p>

	<p>地域の取り組み紹介、イベント情報等の情報発信手段として岡山県北タウン情報誌「JAKEN」さんと連携をさせていただき、より多くの市民の方に知っていただけるよう努めました。</p>
(3) 市の評価	<p>利用者のニーズに臨機応変に対応し、多くの市民の意見を引き出す施設として取り組んでいる。当初はホームページを主体に情報発信を行っていたが、より多くの方に施設や活動を知ってもらうために、フェイスブックやインスタグラムなどの複数のSNS、情報誌「JAKEN」を活用し情報発信を行っている。また地域のイベントや研修会等の日程をホームページ等の1つのカレンダーにまとめることで、いつ、どこで、どのような催し物があるかを利用者によりわかりやすく伝える工夫がなされている。その他にも、地域づくりに悩む住民の支援に質することを目的に、行政とのネットワークづくりに取り組み、住民と行政とのファシリテーター機能を持つなど活動を広げている。</p> <p>今後は、より利用者のニーズに応え、施設の特性を活かした自主事業を展開していただきたい。</p>